

第2回 熊本大学医工連携フォーラム

－生命科学・自然科学分野連携－ 開催のお知らせ

昨年より始めました“熊本大学医工連携フォーラム”ですが、第2回を以下の予定で開催します。今回は関係する分野を理学・工学を対象とする自然科学系と医学・薬学・保健を対象とする生命科学系全体とし、これらの学内からの事例紹介に加えて学外より新潟大学の取組についても紹介します。基調講演としては医工連携分野において我が国の研究をリードされている東京大学大学院情報学環・生産技術研究所の大島まり教授をお招きしました。また昨年同様ポスターディスカッションにより広くニーズとシーズの情報交換も行います。是非学内のみならず学外からも多くの方にご参加いただき、今後の熊本大学の医工連携分野の研究が活性化されることを願っております。

大学院自然科学研究科長 大谷 順、 大学院生命科学研究部長 竹屋 元裕、 イノベーション推進機構長 原田 信志

平成26年10月29日(水) 15:00 – 19:00

会場: 熊本大学医学部 医学教育図書棟3階 第一講義室

ポスター会場: 医学総合研究棟3階 安全講習室



プログラム

- 15:00-15:10 主催者挨拶 原田 信志 (研究担当理事,イノベーション推進機構長)
開会の辞 大谷 順 (大学院自然科学研究科長)
- 15:10-16:10 基調講演 東京大学大学院情報学環・生産技術研究所 教授 大島 まり
「シミュレーションと医用画像の融合による予測医療技術の開発」
- 16:10-17:45 医工連携の事例紹介
 - 16:10-16:25 新潟大学 理学部 准教授 川崎 健夫
「粒子線CTの空間分解能と電子密度測定の研究」
 - 16:25-16:30 大学院自然科学研究科長 大谷 順
「本学の医工連携の現状報告」
 - 16:30-16:45 大学院生命科学研究部(保健学系) 准教授 内山 良一
「知的情報処理による診断支援」
 - 16:45-17:00 大学院生命科学研究部(薬学系) 教授 有馬 英俊
「拠点形成研究B「医工薬理連携による外部刺激に応答するナノ材料を起点とした多モードがん治療研究拠点」を開始して」
 - 17:00-17:15 大学院生命科学研究部(医学系) 教授 谷原 秀信
「眼科領域における医工連携と臨床応用」
 - 17:15-17:30 大学院自然科学研究科(理学系) 教授 斉藤 寿仁
「多核白血球・好中球の生と死：細胞外DNAの分子制御と医薬応用」
 - 17:30-17:45 パルスパワー科学研究所(工学系) 教授 勝木 淳
「新しい生物物理刺激 パルスパワー」
- 17:45-18:55 **ポスターディスカッション**
- 18:55-19:00 閉会の辞 竹屋 元裕 (大学院生命科学研究部長)

主催: 大学院自然科学研究科 ☎096-342-3530
Mail:szk-kenkyu@jimu.kumamoto-u.ac.jp
大学院生命科学研究部 ☎096-373-5657
Mail:ski-shien@jimu.kumamoto-u.ac.jp
イノベーション推進機構

共催: 一般社団法人熊本県工業連合会
くまもと技術革新・融合研究会(R I S T)